

自転車講習会を行いました

(2024.4.16)

令和6年4月16日(火)1年生を対象に、岐阜中警察署交通第一課の若松数也様を講師にお迎えし、自転車講習会を実施しました。



交通マナーや交通ルールに基づいた自転車の乗り方についてご説明いただいた後、各クラスの代表者がシミュレーション体験を行いました。横断歩道での一旦停止や左右確認、標識の意味などをその都度確認しながら、代表者はもちろん、周りの生徒も真剣に取り組んでいました。



本校では自転車登校をする生徒はヘルメットを必ず所有しています。この講話を聞いた後のアンケートでは、ヘルメットの重要性を理解し、ヘルメットを『現在着用している』『これから着用したい』と答える生徒が多かったです。

(アンケートより)

- ・普段特に何も考えず自転車に乗っていたけれど、事故が起きたり、加害者にもなりうることもあると知り、ヘルメットを着用したり、後方もしっかり確認したり、標識を丁寧に確認したりなど、もっと気を付けたいと思いました。
- ・シミュレーションでは、後ろからくる車に気付かなかったり、子供が急に飛びだして来たりと様々な危険があることが分かった。雨や雪など視界が悪くなる時もあるので、安全運転を心掛けていきたい。
- ・少しの油断や不注意が大きな事故につながることを知りました。自分や他人を守るための行動をしていきたいです。



講話の最後には、1年D組の竹元さんが、今回の講話で学んだことや気付いたことをお礼の言葉と共に述べてくれました。

自転車通学をする生徒も多いので、ヘルメットをしっかり着用し、交通マナーを守るなど、交通事故にあうことのないよう自分たちで気を付けて行動して行ってほしいと思います。

最後に、今回生徒のためにご尽力くださいました関係者の皆さま、ありがとうございました。